

町長日記

大型連休が終わりました。町の姿は田植えがだいぶ進み、水を張った水田の農村風景へと変わりました。災害がなく、秋には黄金色の景色を願うものです。

さて、コロナ感染症の動向は「第4波」が本格化してまいりました。緊急事態宣言地域の5月末までの延長やまん延防止対策地域の指定が全国に広がりをしてきています。鳥取県内においてもクラスターが発生するなど予断を許せない状況が続いています。その背景には、「変異株」という新たな感染力が強いウィルスが主流となり感染しやすく重症化となりやすいなどが原因といわれています。移りやすい状況下が変わってきていますので、感染予防についてもそのレベルアップをお願いするものです。

一方で国内ではワクチン接種が本格化し、政府は7月末までには高齢者の接種が終了するよう方針が打ち出されました。自治体アンケートでは現時点で86%近くが可能という計画が報道されました。町内では6月末には高齢者は接種完了の流れで進めています。そして、ワクチン供給との連動になりますが、連続して64歳以下の町民の方へのワクチン接種態勢を整えて、町民の方の早期接種に努めていきたいと考えています。6月上旬前後には接種案内状を送付する予定としています。接種後は完全な予防ということにはならないものの不安の大きな軽減になるものと思います。

町民の皆様には引き続き感染予防に努めていただくこととワクチン接種に向けてご理解とご協力を重ねてお願いするものです。梅雨入りも例年より早まるかもしれません。また、熱中症も気にしなければならない時期に入ります。ご自愛ください。

記 令和3年5月14日 日南町長 中村英明